



日本共産党

2017・6・4 第21号
発行：三重県議会議員
山本りか事務所

山本りか県議会通信



議会改革進まず

共産党県議団 代表者会議 入れず

山本りか県議は

健康福祉病院常任委員
働き方改革調査特別委員
広聴広報委員



定例議会報告(朝宣伝)
毎週月曜日 7:30~8:30
近鉄四日市駅東口

4月27日は、「未成年の
飲酒やめて」イベントと隣り
合わせで、こにゆうどうくんも
登場。一緒にパチリ!!
りかさんは、自称「こにゆうど
うくん応援隊長」なんです。

新しい体制での県議会のスタートです。
5月18日、舟橋裕幸(津市)議長、水谷隆
(東員町)副議長が選出されました。
日本共産党は、所信表明演説において、「少
数会派の扱い」や「議長任期の考え方」につい
てそれぞれの候補者に質疑をしました。
舟橋氏は、少数会派の扱いに消極的であ
り、自らの会派(新政みえ)が提案し「1年で
はしっかりと仕事をできないので議長任期
は2年」と議会改革をすすめてきたことをか
なぐり捨て、「1年任期で」と発言。明確な理
由を明らかにしなかったため共産党は白票を
投じ、他会派からも不信任票(合わせて7
票)が出ました。
議長任期を1年にして、議長職を会派内の
一人でも多くに回そうという思惑が透けて
見えます。
改選後の代表者会議で、少数会派(2名、
4名)それぞれからの代表者会議参画を申し
入れましたが、3つの少数会派から一人とい
うことになり要求は受け入れられませんでした。
規則の中では、2名以上の会派からも代
表者会議の同意を得て参画できるということ
になっています。かつては少数会派それぞれか
ら参画していたこともあり、時によって解釈
が変わることは問題です。
山本りか議員は、希望した健康福祉病院常
任委員会への所属と、自身が提案した働き方
改革調査特別委員会・広聴広報委員会の所
属となりました。選挙区調査特別委員会委
員も継続します。

健康福祉病院常任委員会
重要課題：国民健康保険

国民健康保険の都道府県化 H30年~

一人当たり平均

年額 120,156円 → 138,854円

国保料が上がる!! 今でさえ高いのに!!!

* 県による仮算定: 3月に示された試算途中の
数値で今後の精査により
変わる可能性あり

Q1. なぜ こんなことになるの?

国が都道府県を使って、国保の財政を握ることで医療費の削減をしようというものです。

Q2. これまでと何がちがうの?

市が運営主体である今までは、市の独自裁量で「一般会計」や「国保基金」からの繰り入れで国保料を下げる努力ができました。四日市市では共産党市議団が要求し一人一万円の引き下げを実現したことがあります。国は、市町の独自性は保持すると言っていますが、県に財布のひもを握らせ「医療費削減したか」「取り立てを厳しくしたか」などとせまり、市町への交付金を操作することが心配されます。手続き業務他はこれまで通り市がやります。

高すぎて払えないとの悲鳴が聞こえます。払える保険料にするため委員会が発言していきます。

国からの補助金が減り
他の医療保険より格段高い



医療にかかれず死亡する事案まで出ています

りかサポルーム 山本りか事務所
沖の島町郵便局西隣り
☎・fax 059-350-8010
月~金曜日 午後1時~3時 桐山さんがいます
HP <http://rika.jcpweb.net/> FB も見てね



りか・サポ 生活相談 DAY
6月13日(火) 13時~16時
6月23日(金) 13時~16時

ご意見
お寄せください